



名前

イネ
づくり

観察・調査③
春

月 日

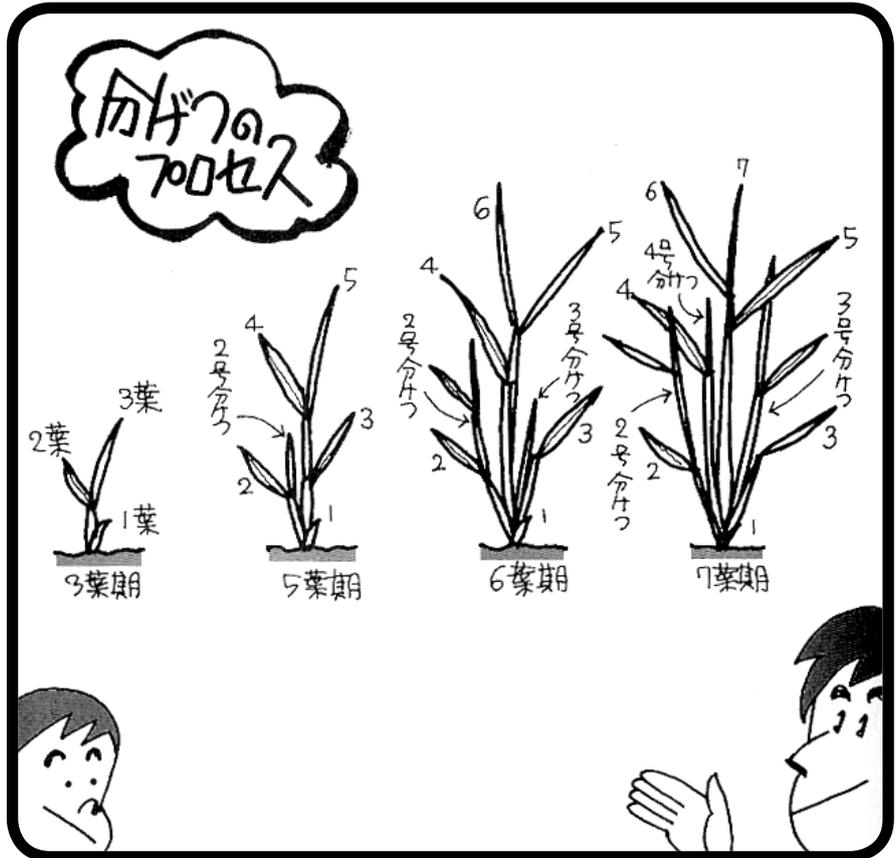
イネの枝分かれ「分げつ」を観察しよう！

イネの苗からは根元から次々と新しい茎が分かれて出てくる。これを「分げつ」と言うんだ。生育の条件にもよるけれど、1本のイネからはおおよそ20本前後の茎が出てくるよ。

分げつのようなすをよく観察してみよう。

分げつにはちょっとした規則がある。まずイネの葉は左右交互に順序よく出てくる。それに、最初にのびた1本の茎に5枚目の葉が新しく出てくると、3枚下の葉のわきから新しい茎が出てくる。こうして葉が1枚ずつ増えるたびに、その3枚下の葉のわきから新しく茎を出す。

こうして枝分かれした茎にそれぞれ穂をつけるので、たくさんのお米が収穫できるというわけなんだ。



ココがポイント

イネの葉と 100℃

イネの1枚の葉が伸びきるには、毎日の平均気温の合計が100℃になることが必要。20℃の日なら、5日間必要になる計算だ

メモ

描いてみよう

イネの分げつのようなすを描いてみよう。